

プレスリリース

令和7年7月28日発信

報道関係 各位

周南公立大学教員が「2025 Pacific Mini Games」にて国際救護活動に参加

～地域の医療知見を国際舞台へ、山口県の魅力も発信～

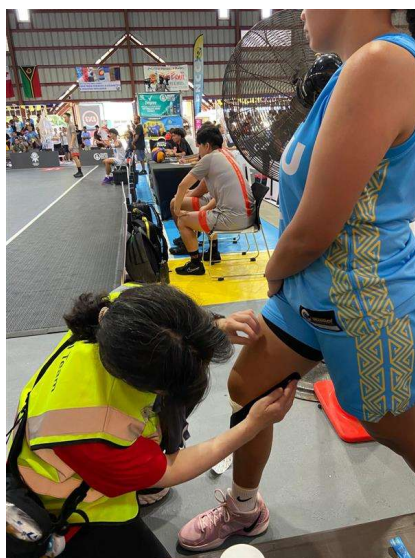
2025年6月29日から7月9日にかけて、パラオ共和国・コロール市で開催された国際スポーツイベント「2025 Pacific Mini Games※」において、周南公立大学 人間健康科学部看護学科の鶴田 来美教授および総合教育部の望月 麻紀講師が、日本健康運動看護学会の健康スポーツナースとして救護活動に参加しました。

現地では、オーストラリア、アメリカ、台湾から支援物資と医療従事者が派遣され、パラオの医療職の皆様と連携し、国際性豊かな救護チームが編成され、鶴田教授は日本健康運動看護学会理事長としての立場から、望月先生は「健康スポーツナース」と「NATA 認定アスレティックトレーナー」の資格を活かし、膝・足関節の靭帯損傷、熱中症、擦過傷など多様な怪我に対して、テーピングや応急処置など迅速な現場対応を行いました。

また、在パラオ日本国大使館折笠特命全権大使のご配慮で、パラオ副大統領夫妻、台湾政府関係者、そしてパラオ保健機関関係者の皆様と食事会に招待されました(P2)。

周南公立大学では、今後も地域と世界を繋ぐ人材育成と国際貢献に積極的に取り組んでいきます。

※2025 Pacific Mini Games: 太平洋地域の国と地域が参加する国際的なスポーツイベント。陸上競技、野球、レスリングなど12競技が実施される。





※写真中央の二人が副大統領ご夫妻、両端が在パラオ日本国大使の折笠ご夫妻

＜本件に関するお問い合わせ＞

公立大学法人周南公立大学 経営企画部経営企画課広報室

TEL : 0834-28-6880 E-mail : koho@shunan-u.ac.jp